

肺切除を受けられる患者様へ(クリニカルパス)

～入院から手術当日まで～

目標: 心身ともに安定した状態で手術を迎える事ができる

計画: #1. 検査の結果について、医師から十分な説明を受けられるように配慮していきます。
 #2. 術前の準備ができるように説明していきます。
 #3. 不安があれば、いつでもたずねてください。(情報提供します。)

氏名 _____ 様




受け持ち医師 _____

手術日 _____ 主治医からの説明 _____

受け持ち看護師 _____

転倒転落リスク (有・無)

褥瘡リスク (有・無)

	入院～手術前日まで	手術前日(/)	手術当日(/)	
説明	入院オリエンテーション 入院診療計画書の説明と同意 主治医から手術説明 (日付 /) 手術説明の際にお渡しする同意書(手術承諾書や輸血同意書など)を医師に提出 麻酔科のビデオ鑑賞 (院内無料放送2チャンネル) 手術後は、西病棟4階術後回復室(HCU)か〇病棟〇階の個室になります [ただし、いずれにしても、一泊のみの移動になります 手術の翌々日には、もとの部屋へ戻りますので、ベッドはそのままとなります 手術前に術後回復室への見学できます(希望の方のみ)] * 家族のかたへ・・・手術当日は、〇階のデイルームか、1階の売店裏の家族控え室での待機となります 手術当日の朝に、待機場所と連絡先をお知らせください <参考> 治療費(詳しくは医療事務7番へご相談ください) 入院期間2～3週間: 一般入院(3割負担)→30～60万(腫瘍の種類で違いあり) 食事代1食260円×食数 老人高齢者(1割負担)→44000円/月まで 食事代1食260円×食数 老人高齢者(3割負担)→10万くらい 食事代1食260円×食数 食事は制限がない場合は、希望食です デイルームをご利用ください 保険の書類については、外来18番でお願いします	必要物品の確認 食事は麻酔科の指示があります (時まで食事とれます) (時まで水分とれます)  弾性ストッキングは、血栓を予防し、術後歩けるようになるまで必要です ふくらはぎのサイズによって、異なるため、測定してお渡しします 事前に履く練習をしてください	起床後より、食べたり飲んだりできません 身に付けているものは、全て外しましょう 手術室(中央診療棟4階)へは、歩いて行きます 家族の方も、手術室前まで行く事ができます 準備した荷物はあとでお預かりします	
呼吸	禁煙 トリフロー (玉を長くあげられるよう練習しましょう) 肺のリハビリへの受診(理学療法部) (上手な深呼吸の仕方、咳の仕方、痰の出し方の説明)	手術に必要な準備品 ★バスタオル(1枚) ★タオル(2枚) ★洗面具 ★コップ、湯飲み ★ティッシュペーパー ★入れ歯、容器 ★眼鏡 ★時計 ★髭剃り ★下着(前開きシャツ) これら全てに名前を記入し、一つの袋に入れて下さい。 手術当日に、お預かりします。 貴重品は、入れないで下さい。 その他の荷物は、お部屋にそのまま置いておいてください。		
内服	持参した薬は、入院時に確認します 抗凝固剤の中止 (日付 /)		内服薬は全て回収 夜9時 睡眠薬 1錠 下剤 2錠 をお渡しします	朝に、必要な分のお薬をお持ちしますので、少量の水で内服してください 60歳以上の方 : 心臓のテープを貼ります 必要な方 : 点滴あります
検温	日中に1回検温 (ただし、その他、既往歴のある方は、適宜検温いたします)		ベッドからの転落や転倒に注意しましょう!	朝、血圧、体温を測ります
清潔	入浴可 (10時～18時まで)		入浴 髭剃り 爪切り	リストバンドを装着しているか確認します 弾性ストッキングを着用してください 整髪料はつけないでください 化粧や化粧水はつけないでください 髪の毛の長い方は横に結んでください コンタクト、湿布、ヘアピン ピアスなどは、外してください かつらの方は、手術室までつけたままです
検査	採血 レントゲン 心電図 痰の検査(1～3日) 呼吸機能検査 胸部CTおよび頭部CT 核医学(肺換気血流検査) 気管支鏡 麻酔科 その他必要時検査あります			★手術前にマーキング(印つけ)がある場合があります。